

# 付 録

## 付録目次

付録 1	1951年2月12日付漁業問題に関する日米紳士協定について (閣議報告案) .....	117
付録 2	1951年2月22日の衆議院水産委員会における政府委員の説明のために作成した資料 .....	118
付録 3	1951年2月14日の総理の内奏資料 .....	119
付録 4	1951年2月19日付マグルーダ少将の総理宛礼状 .....	120
付録 5	1951年3月8日の目黒官邸における軍事専門家との会合に関する「備忘録」の記述 .....	120
付録 6	1951年3月14日付の米側覚書 — 仮覚書にたいする修正と追加 — .....	121
付録 7	1951年3月15日事務当局作成のわが方回答案「覚書について」 .....	124
付録 8	「覚書について」の英文原案 .....	125
付録 9	1951年3月16日先方に交付したわが方の回答「覚書について」(英文) .....	126
付録 10	1951年2月7日目黒官邸で事務当局から条約局長に手交された意見書 .....	127
	1 高橋の添書 .....	127
	2 後宮の意見書 .....	127
	3 高橋の意見書 .....	129
付録 11	1951年2月17日先方に交付された2月16日付イニシアルされた文書にたいする意見および要請 — および英文のもととなつた和文原案 — .....	130
付録 12	1951年3月17日付西村条約局長作成の「3月14・5・6・7日における日米間の話合」 .....	140
付録 13	1951年3月22日のシーボルト大使・井口次官会談に関する西村「備忘録」の記録 .....	142
付録 14	1951年3月23日受領した米側回答 .....	142
付録 15	1951年3月24日事務当局の作成したわが方回答案 .....	145

付録 16	1951年3月27日シーボルト大使から吉田総理に手交された 平和条約草案 —原文と訳文—	146
付録 17	1951年3月31日ロスアンゼルスにおけるダレス特使の演説	159
付録 18	1951年4月4日付わが方の平和条約草案にたいする意見書 —付・原案（日本文および英訳文）—	168
付録 19	3月16日付「イニシアルされた文書に対する日本政府の意 見及び要請」に対する4月4日米側の回答	170
付録 20	1951年4月4日シーボルト大使から井口次官に手交された 漁業問題に関する総理ダレス往復書簡のおつとせいにたい する適用に関する覚書 —付・訳文—	172
付録 21	1951年4月7日次官からシーボルト大使に交付された総理 ダレス往復文書のおつとせいにたいする適用問題について のわが方回答覚書 —付・回答原案—	175
付録 22	おつとせい問題の解説	176
付録 23	1951年4月10日付の「ダレス使節団離日後における対日平 和問題の経過 1951年4月10日まで」	179
付録 24	「ダレス使節団離日後における対日平和問題の経過（要領） 1951, 4, 10 まで」	192
付録 25	中国政策に関する総理のダレス特使あて私信	196
付録 26	1951年2月初内閣官房長官のところで内閣・法務・外務3 者で作成した占領改革に関するわが方の原案 —付・その英文—	197
付録 27	占領改革に関する1951年2月6日付外務省発連合最高司 令官総司令部宛覚書 —ただし、発送にいたらず—	207
付録 28	占領改革に関する1951年2月16日付エイド・メモアール —ただし、先方に交付されず—	211
付録 29	占領改革に関する内閣官房長官・法制意見長官・条約局長 協同作業になる要請案 —1951年3月20日黒官邸で条約局長賛同—	213
付録 30	1951年2月16日総理マ元帥会談要旨	218

付録 31	1951年4月13日事務担当者6名で原案を作成し14日軽微 な修正を施してまとめあげた会談準備書類「平和条約案に ついて」	219
付録 32	1951年4月16日作成の「総理ダレス会談資料」	224
付録 33	1951年4月17日大磯で総理に説明した「日米協定案の性格 について」 —付・4月4日作成のその原案—	228
付録 34	1951年4月16日条約局法規課作成「平和条約調印の全権委 員について」	230
付録 35	1951年4月17日のダレス特使の声明	231
付録 36	1951年4月18日の総理・リッジウェイ・ダレス3者会談 の記録	232
付録 37	1951年4月18日総理からリッジウェイ最高司令官に手交さ れた占領改革に関する要望書	234
付録 38	1951年4月18日の総理ダレス会談記録	240
付録 39	1951年4月18日のトルーマン大統領の声明	243
付録 40	1951年4月17日作成の「英国の平和条約案」	244
付録 41	1951年4月18日作成の英国の対日平和条約案にたいするわ が方意見書案	251
付録 42	1951年4月20日シーボルト大使に手交された英国の対日平 和条約案にたいするわが方意見書（英文） —付・和文—	253 (252)
付録 43	英国案にたいし口頭陳述したわが方見解を取めた4月21日の 西村条約局長・フィアリー会談記録	256
付録 44	1951年4月20日次官からシーボルト大使に手交した「日米 協定の性質について」（英文）	265
付録 45	1951年4月21日付日米協定第1条の修正に関する覚書	266
付録 46	1951年4月23日先方に提出した対比賠償に関する文書およ びフィリピン近海における日本沈船表 —付・和文—	267
付録 47	フィリピンの対日賠償請求について 1 4月19日の白洲原案 2 4月20日の第2案 3 4月22日の第3案	287 287 287

付録 48	1951年4月23日先方に提出した「韓国政府の平和条約署名について」.....	288
付録 49	1951年4月23日先方に提出した「国内民間航空について」.....	289
付録 50	1951年4月23日先方に提出した「ソ連邦および中共地区にある未帰還邦人について」.....	290
付録 51	「ソ連邦および中共地区にある未帰還邦人について」一原案.....	291
付録 52	1951年4月10日付在外同胞帰還促進全国協議会の陳情書 .....	292
付録 53	1951年4月23日先方に提出した「賠償請求権の範囲について」.....	294
付録 54	1951年4月23日先方に提出した「在日連合国財産に生じた損害額および在日連合国財産の数量」に関する資料(英文).....	295
付録 55	上記資料の大蔵省原案と説明 .....	301
付録 56	1951年4月23日の総理ダレス会談記録 .....	314
付録 57	1951年4月23日夕先方に交付した(イ)対比賠償問題および(ロ)韓国政府の平和条約署名問題に関する補足陳述 .....	318
付録 58	1951年4月23日午後4～5時帝国ホテルにおける大蔵当局とフィアリーの会談記録 .....	319
付録 59	1951年4月23日午後工業クラブにおけるダレス特使の演説 .....	320
付録 60	1951年4月25日付ダレス使節団との会談経過 一西村条約局長記一 .....	331
付録 61	1951年5月9日の総理の議会報告演説 .....	343

## 付録 1 漁業問題に関する日米紳士協定について（閣議報告案）

1951・2・12

1 漁業問題については、対日講和に関する米国の7原則の5に「日本は、…漁業に関する多数国間条約に加入することに同意する」とあつて、漁業問題が講和の一環として重視されていることが解かる。

2 今回ダレス使節団との会談においても、先方から、漁業問題を意見交換の題目として、「米国は、米国の漁業資源を日本人が使用することを自発的に禁止して貰いたいと思うか」との申出があつた。

3 米国の申出は、すぐさま承諾しうる性質のものではない。わが方から漁業問題についての基本的な考えをまず披瀝し、先方の意向をただすのがよいと思つたので、左の趣旨を答えた。

(イ) 公海の漁業の自由という原則にしたがつて、日本の公海における漁業は他国とちがつた特殊の制限に服させられることはないことを期待する。

(ロ) 日本は、漁業に関する国際法・協定・慣習を遵守する。漁業資源の保存と調査のための国際的企画に協力する。

(ハ) 日本は、したがつて、鯨・オットセイ・鮭・鮪などの漁業資源の保護と調査に関する現存条約の実施に協力する。

そして、米国の申出の点については「日本は具体的な了解に到達する用意がある」と申しておいた。

4 ところが、先方は、東太平洋のプリストル湾の鮭漁業（これは、戦前に農林省が試験船をだしたため米国で大問題となり、外交交渉となつて、日本側から自発的に漁船を出さないということを声明して着落したものである）を米国の西海岸地方の業者が問題にしておつて、対日講和の邪魔になるかも知れない。日本から自発的に紳士協定で解決するよう再考されたいと強く要望された。

5 よつて、わが方では、熟慮の結果、この際戦前あつたような型式でこの問題を解決することとし、さらに、わが方の解決の熱意を示すため自発的約束の履行についても真面目に考えておることをはつきりさせるため、次のような返事をすることにした。これは、講和の早期成立を容易にし、日米間の友好関係の樹立という大局的見地から、そうしたものである。